

藤本蚕業歴史館で学ぶDA養成リスキル/リカレント講座
実践講座1：地域資料活用によるキュレーション講座

① 藤本蚕業歴史館に学ぶ 地域アーカイブの活用 【参考資料】

2022年12月10日



前川道博

長野大学・企業情報学部

藤本蚕業デジタル資料館

- ・ 藤本蚕業歴史館(民間施設)所蔵の目録と映像記録等
- ・ 所蔵資料は有志チームが作業、別途ネット公開予定

藤本蚕業

蚕種製造の中心地上塩尻の中でもその中核的存在だった佐藤家(藤本善右衛門)が1908年、企業「藤本蚕業」となり蚕種製造業を発展させた。



https://d-commons.net/fujimoto/



<https://d-commons.net/fujimoto/>

所蔵資料をいつでも
ネットに公開



藤本蚕業歴史館

旧藤本蚕業社屋の一部を歴史館(文書館兼博物館)として2009年に開館。近世・近現代の膨大な史料が保全されています。

地域史・産業史の生の資料群



日本の蚕種製造業を知る膨大な資料(史料)はデジタル化によりその活用がされることが期待されています。関係者の映像記録も集成し全国からアクセスできるデジタルアーカイブに進化させます。

藤本善右衛門繩葛『続錦雜誌』



このコンテンツは、所蔵者である藤本蚕業歴史館にご協力いただき、
長野大学と上田市マルチメディア情報センターの共同事業として制作いたしました。

<https://museum.umic.jp/shokukinzasshi/>

『蚕都上田歴史・文化財マップ』 1928年頃の上田市街地

蚕都上田

（明治～昭和）
市街図

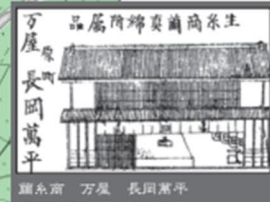
歴史・文化財マップ

<http://www.santo-ueda.jp/>

真田氏の城下町であった上田市は、北国街道の宿場町でもあった。呉服屋などの有力な商家や繭糸商が海野町、原町、柳町などに軒を連ねていた。江戸時代後期以降の蚕種業、製糸業の発展によって、市制を施行した上田市（1919年～）は、蚕都と呼ばれるようになった。市街地の周りには製糸業を営む常田製糸場、小宮山製糸場、長峯製糸場など7つの工場や上田蚕種株式会社、小泉蚕業学校、上田蚕糸専門学校が立地していた。また上田駅前には上田倉庫（諏訪倉庫）、上田城址には長野県蚕業試験場上田支場があった。さらに第十九国立銀行をはじめ、信濃銀行（上田銀行）など蚕糸業を支えた多くの銀行が立地していた。これらの銀行は製糸家や繭糸商、有力商人によって支えられていた。民衆のための娯楽施設が数多く建てられ、市街地と養蚕や製糸業の盛んな塩田、丸子、真田を結ぶ鉄道の開設により、市街住民だけでなく製糸女工など近郊から訪れる多くの人々で賑わった。



長野県蚕業試験場
上田支場
専立の蚕種製造所。質の良い蚕種製造・配布を行い、品質の統一を図った。



『蚕都上田歴史・文化財マップ』 上塩尻を含む塩尻地区（旧塩尻村）

蚕室造りの民家が残る塩尻地区（下塩尻・上塩尻・秋和）

塩尻地区で江戸時代前期（1663）から始まった蚕種業は、1800年には蚕種業の本場であった奥州を抜いて日本一の製造地となり、幕末には横浜港から大量の蚕種がヨーロッパに向けて輸出された。蚕種業の盛んだった塩尻地区には今なお多くの蚕室造りの家が立ち並ぶ。



桑園跡の段々畑・ゆうすげと蝶の里

桑を育てるために山の傾斜地に石垣を築いて作った段々畑の跡。現在はゆうすげなど草花が植えられ、花盛りには貴重種の蝶が飛来する。野鳥観察もできる。

秋和



旧信越線北塩尻駅
蚕種製造家らの請願活動により大正9年（1920）5月開業。（現西上田駅）



北国街道
信濃追分で中山道と分かれ、海野宿・上田・善光寺を経て北陸街道の直江津につなぐ街道。蚕種業の最盛期には蚕室造りの家が立ち



小岩井紬工房
日本三大軸の一つ上田紬の織元。江戸時代より蚕種製造を営み、昭和23年（1948）に紬工



虚空山東福寺
上塩尻村民の信仰のより所であり、子弟の教育の場であった。日本有数の蚕種製造地・塩尻を築いた多くの人々がここで教育を受けた。

蚕都上田

（明治～昭和） 上小地域

小泉郡は、蚕都上田を支える後背地域であった。江戸時代、蚕種業で全国的に有名だった塩尻地区は、幕末、微粒子病に冒された西洋諸国にいち早く蚕種輸出を計り、多くの富を累積させた。その影響を受け、千曲川沿岸では養蚕とともに蚕種製造業が発達した。規模拡大した蚕種家は別所の倉沢運平のように蚕種を風穴に保存して、夏蚕、夏秋蚕に備えた。繭を煮て生糸を作る製糸業は、同じ製糸業が盛んであった諏訪・岡谷地方と和田峠でつながる丸子で発達した。下村合名会社を中心とした組合製糸依田社を擁する丸子町は岡谷、須坂と並ぶ製糸都市に成長した。20数社からなる依田社、なかでもカネワ製糸、カネタ製糸が有力な製糸工場であった。糸都丸子の面影は依田社の迎賓館「依水館」、カネタの煙突、シナノケンシの「絹糸紡績博物館」等に見ることができる。



信州上田シルクロードアーカイブ 蚕都上田プロジェクト

- ・「蚕都上田」にフォーカス 2009～
- ・地域学習活動記録をアーカイブ化

信州上田シルクロードアーカイブ



目次

カテゴリフォルダ	カテゴリフォルダ ▾
地域フォルダ	地域フォルダ ▾
記録日フォルダ	記録日フォルダ ▾
登録日フォルダ	登録日フォルダ ▾

(最終更新日: 2018/10/21 : 300 件 [New!] 0 件)

オープンデータアーカイブ
本サイト掲載の一部のデータはCCライセンスで提供します。
観光振興・地域学習・地域づくり・地域紹介などにお役立てください。
[テーブルデータ(TEXT)|RSS1.0データ]

信州上田シルクロードアーカイブ

学びあい講座・横浜編(3)日本初の生糸輸出 は信州上田から

カテゴリ: 日本シルクロード学びあい横浜編2011 地域: 横浜市
(登録日: 2011/11/12 更新日: 2018/10/21)

講座「日本初の生糸輸出は信州上田から」ダイジェスト版



ダイジェスト版で講座の概略を掴むことができます。

講座「日本初の生糸輸出は信州上田から」ノーカット版



<https://www.mmdb.net/silknet/archive/ueda/>

文献紹介『藤本蚕業歴史館史料目録』



藤本蚕業歴史館
史料目録

藤本工業株式会社

『藤本蚕業歴史館史料目録』

上田小県近現代史研究会 [編]

藤本工業株式会社

2009年10月発行

530頁

<目次>

はじめに

- 1 目次
- 2 史料解説
- 3 藤本本家 近世史料
- 4 藤本本家 近代史料
- 5 藤本蚕業(蚕種)合名(株式)会社関係史料
- 6 藤本蚕業(蚕種)合名(株式)会社蒐集文献史料
- 7 佐藤隆一家保存文献史料

[https://d-commons.net/fujimoto?
c=&p=8094](https://d-commons.net/fujimoto?c=&p=8094)

文献紹介『蚕糸王国 長野県』



『蚕糸王国 長野県』

新津新生 [著]

川辺書林

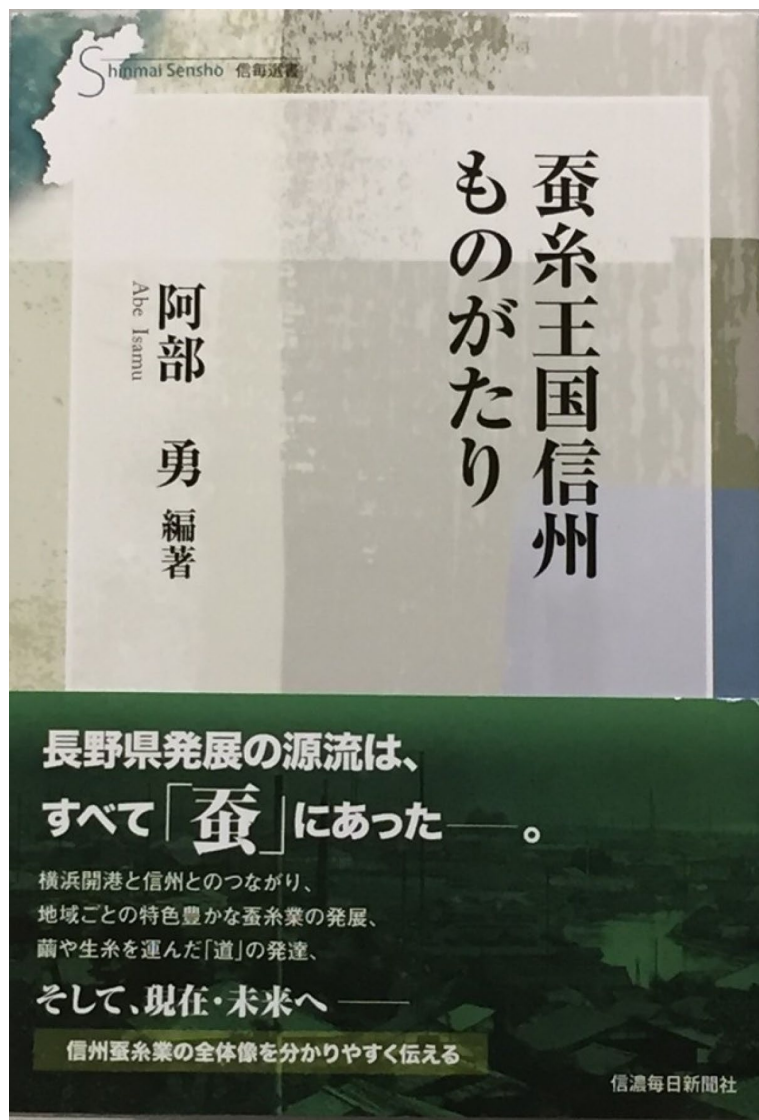
2017年2月出版

ISBN-13: 978-4906529865

<目次>

- 第1章 「蚕糸王国」はどのように生まれたか
- 第2章 統計に見る勃興期の蚕種・養蚕・製糸
- 第3章 厳しい自然を生かした信州の蚕糸
- 第4章 製糸最盛期の輝きと陰り
- 第5章 世界恐慌と蚕糸王国からの転換

文献紹介『蚕糸王国信州ものがたり』



『蚕糸王国信州ものがたり』

阿部勇 [編著]

信濃毎日新聞社

2016年10月出版

分担執筆者:阿部勇 [編著]、伊坪達郎、高林千幸、
小野一英、桂木恵、山浦直人、前川道博

ISBN-13: 978-4784072934

「第5章 ポスト蚕糸業～過去・現在・未来～」
前川が分担執筆

文献紹介

上田小県近現代史研究会ブックレット

上田小県近現代史研究会 ブックレット バックナンバー紹介

<https://d-commons.net/uedagaku/kingen1?c=&p=8711>



▼バックナンバー 藤本蚕業と関連ありそうな号

- 11 『上田自由大学と地域の青年たち』小平千文,中野光,村山隆 [著] 2004.11 500円 [税別]
- 15 『蚕都上田ものがたり—蚕種業を中心として—』上田小県近現代史研究会 [編] 2008.11 500円 [税別]
- 21 『上田は信州の横浜だった』阿部勇 [著] 2013.12 500円 [税別]
- 22 『「時報」にみる上田小県の女たち』上田小県近現代史研究会 [編] 2014.11 500円 [税別]
- 23 『「時報」にみる子どもたちと戦争』桂木恵 [著] 2015.11 500円 [税別]
- 25 『信州上田とストッキング』鶴田章 [著] 2017.12 500円 [税別]
- 27 『上田市100年のあゆみ』上田小県近現代史研究会 [編] 2019.12 600円 [税別]
- 28 『上田小県における感染症の歴史』上田小県近現代史研究会 [編] 2021.12 600円 [税別]

文献紹介『信濃蚕糸業史・上巻』1937



信濃蠶絲業史

上巻

『信濃蚕糸業史・上巻』(1937年)

<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=2356>

<目次>

栽桑篇

養蚕篇

天柞蚕篇

人物篇

年表

信濃蚕糸業史参考書目

1937/06/01発行

編纂:江口善次、日高八十七

大日本蚕糸会信濃支会

文献紹介『信濃蚕糸業史・中巻』1937



信濃蠶絲業史

中巻

『信濃蚕糸業史・中巻』(1937年)

<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=2462>

<目次>

蚕種篇

染織篇

1937/06/01発行

編纂:江口善次、日高八十七

大日本蚕糸会信濃支会

文献紹介『信濃蚕糸業史・下巻』1937



信濃蠶絲業史

下巻

『信濃蚕糸業史・下巻』(1937年)

<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=2463>

<目次>

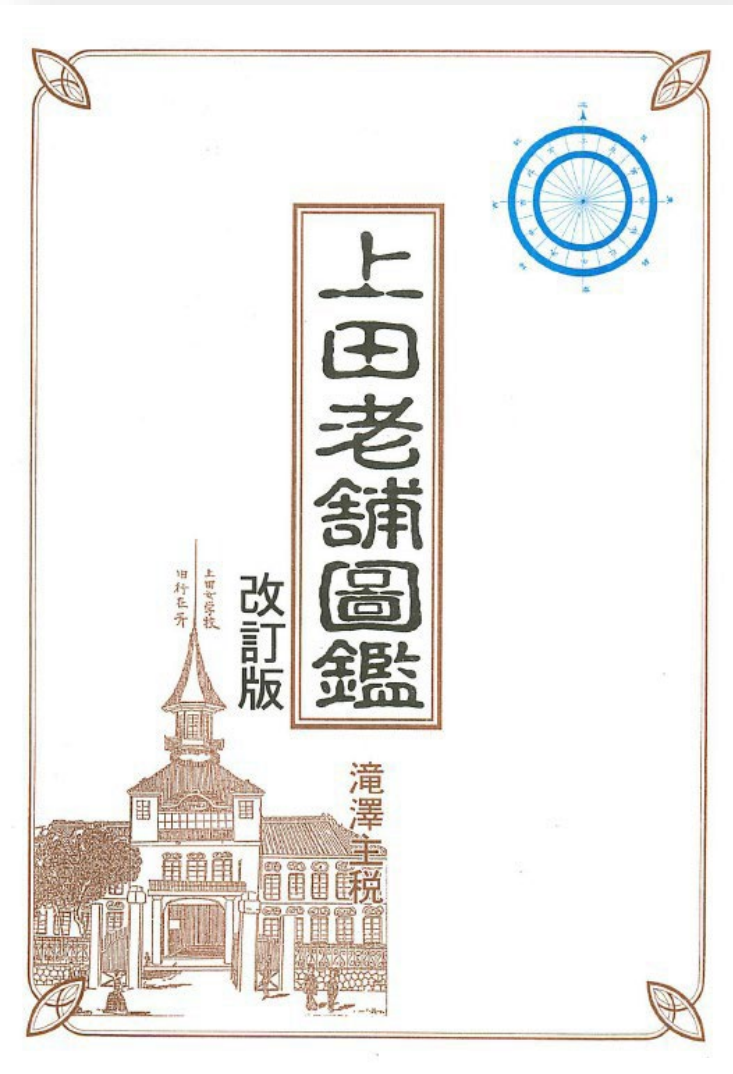
製糸篇

1937/06/01発行

編纂:江口善次、日高八十七

大日本蚕糸会信濃支会

『上田老舗図鑑』滝澤主税編 (2004)



- 長野県地誌草案 (1877 明治10)
- 上田街諸名家一覧表 (1891 明治24)
- 上田市別所 田沢 沓掛 温泉 温泉電車案内 並二塩尻 全図 (1922 大正11)
- 上田市街宅地軽便地図 (1924 大正13)
- 『信州民報』掲載上田の老舗 (1955 昭和30~)

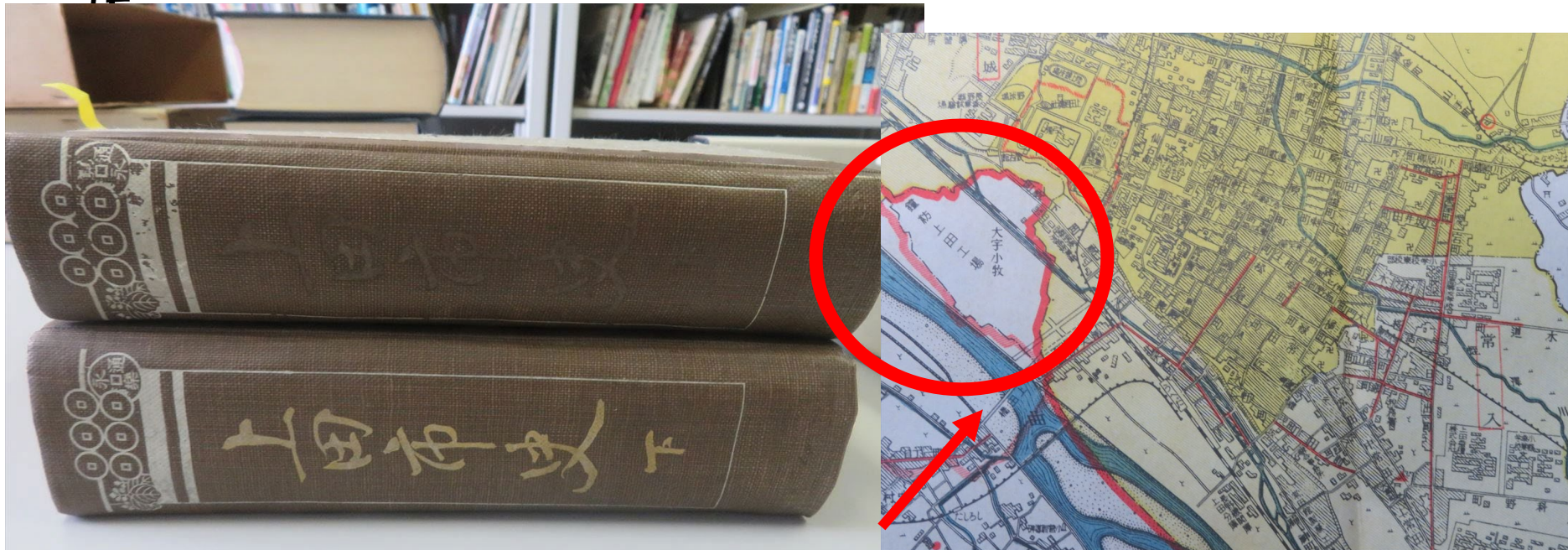


<https://d-commons.net/uedagaku?c=&p=2351>

『上田市史(上下巻)』1940

著者: 藤澤直枝 (1870~1944)

- ・「与えられた歴史」ではなく、「自ら検証し見直す歴史」の参考



鐘紡上田工場
日本専売公社上田工場
アリオとサントミュージーゼ



<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=2354>

上田市明細図 1922年

- <https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=3116>

